

はあもにい

No288

2020年

1月号

(有) 静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678
ひまわり薬局TEL053(463)4312 みかん薬局TEL053(584)2230 いちご薬局TEL055(946)6430

市販薬の乱用・電子タバコについて

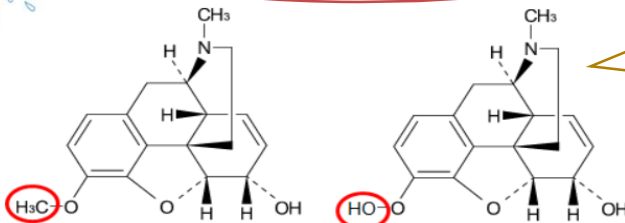
今回は、表面で咳止め・市販薬の危険性について、裏面で電子タバコの危険性についてお話しします。

<咳止め・市販薬の危険性>

10代で薬物依存などの疑いで、精神科で治療を受けた患者のうち40%は市販薬の乱用が原因でした。その中で特に注意が必要なものは、咳止めの成分である ジヒドロコデインリン酸です。



下のふたつの薬の成分は、形が似ています。



ジヒドロコデインリン酸

モルヒネ塩酸塩

モルヒネは、強い痛み止めの作用をもつ薬です。

ジヒドロコデインは、脳の咳の信号を出すところに直接作用して咳を出さないようにする薬です。上の図のようにモルヒネと形が似ています。

主な副作用は、眠気・めまい・便秘などです。用法用量を守らず、連用することで依存症を生じる恐れがあります。

呼吸抑制などの危険性からコデインリン酸塩が2019年より12歳未満の小児に使用禁止になりました。




市販薬はお店で簡単に購入することができます。しかし風邪薬には様々な成分が含まれています。市販薬の箱の裏面に成分の名前が書いてあります。安心安全な生活をして行く為にも、風邪薬は医師や薬剤師の指示にしたがって正しく服用しましょう。

成分 1包(0.96g)中	
せき・たんに	グアイフェネシン……………60mg
	ジヒドロコデインリン酸塩……………8mg
熱に	dl-メチルエフェドリン塩酸塩……………20mg
	アセトアミノフェン……………300mg
鼻づまりに	クロルフェニラミンマレイン酸塩……………2.5mg
	無水カフェイン……………25mg
	リボフラビン(ビタミンB2)……………4mg

市販薬の箱の裏の薬の成分表を見てね！

<電子タバコの危険性>

紙巻きタバコ・加熱式タバコ・電子タバコの違い

	紙巻きタバコ	加熱式タバコ	電子タバコ
			
ニコチンの有無	あり	あり	なし(海外製品には、入っている場合あり)
タールなど有害物質	あり	大幅にカットされる	なし
副流煙	あり	エアロゾル	エアロゾル

加熱式タバコとは、

紙巻きタバコに比べてタールは約10%ですが、ニコチンは80%含まれています。受動喫煙は煙がないのでないと言われていますが、発がん性物質を含むエアロゾルという霧のようなものがでています。

電子タバコとは、

日本の製品には、ニコチンは含まれていません。しかし、海外の製品にはニコチンを含んでいるものがあります。未成年でも購入できるため危険です。また、発がん性物質を含むエアロゾルが出ています。米国での調査の結果、呼吸器疾患が原因で、1名死亡例がありました。

ニコチンの危険性

- ・血管が収縮し血液の流れが悪くなる。
- ・強い依存性がある。



厚生労働省では、ニコチンを含む電子タバコの監視指導を厳しくし販売中止や回収等の指導を行っています。



加熱式タバコの種類によって含まれるニコチンの量や発がん性物質の量も違います。よく検討してから購入しましょう。電子タバコの購入はあまりお勧めしませんが、ニコチンが入っているものかどうかは確認しましょう。

参考) 薬剤師を情報源とする医薬品乱用の実態把握に関する研究よりH25.4.19

ニコチンを含有する電子タバコに関する薬事監視の徹底について H22.8.18

市販薬(OTC薬)乱用・依存の現状と防止に向けた課題 厚生労働省トピック

文責 たまち薬局 太田文子